

資料 2

各学部の教材活用事例

幼稚部の教材活用事例

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	comuoon（対話支援システム）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	音の指向性に課題がある、自分の声の聴取が難しい
具体的にどのように活用したか。	着席した幼児近くの右もしくは左に comuoon を置き、マイクを使って声を出す。comuoon から聞こえる音を聞いたり、母音の発音練習をする。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	Chromebook
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	経験したことのないもの、見たことのないものを動画等で見せた。静止画よりもイメージが付きやすいと考え、動画を使用した。（料理の様子やお祭りの様子など）

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	iPad
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	音楽、ダンス等での利用 言語指導 確認

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	iPad
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	イメージの共有
具体的にどのように活用したか。	子供からの話で、分からない名前や言葉が出た時に「これかな？」とイメージを共有する時に使用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	iPad
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	すべての幼児
具体的にどのように活用したか。	幼児用の絵じてんに掲載されていない語句のイメージを持たせるため。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	iPad、絵カード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	帰りの会での振り返りで活用
具体的にどのように活用したか。	一日の活動で、楽しかったことを発表する際に写真を見せながら活用。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	Web 情報
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	骨伝導補聴器装用で口話によるコミュニケーションが可能な幼児
具体的にどのように活用したか。	iPad を用いて動植物の飼育方法を調べ、実践した。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話でも声でも言葉を獲得できていない状態で入学し、少しずつ手話を覚え始めた幼児
具体的にどのように活用したか。	ちょう、かぶとむしなど、実物を見て手話表現をし、さらにことば絵じてんの絵（イラスト）を見て、手話表現をする。手話だけでなく、「ちょう」という文字にも触れさせ将来自分でも分からない言葉を調べたりことば絵じてんを読んだりできるようになるため

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	話し合いの中で、出てきた語彙が共有できなかったときや、言葉は聞いたことがあっても意味理解が曖昧なときに使用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	クラスで、絵日記の発表をし合っている時に、ある幼児が発表した絵日記の中に、他の幼児たちがよく知らない物・言葉が出てきた場合に使う。その物が出ているページを開いて、発表した幼児に指させるなど。補足の説明をしたり、知っていることを発言させたりなどもする。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	音声言語を主に使用している、語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	経験した出来事について、幼児が「水を掴んだ。」と話した際に「水をすくう。」という表現を教えるために活用した。また、「掴む」ということばについても絵を見ながら意味を確認した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	季節や行事に関する語彙の拡充が必要な手話と音声を主に使用し、文字が読める幼児。文字を読んだり手話をしたりできないが、音声や絵でよく理解できる幼児。
具体的にどのように活用したか。	端午の節句やお盆などの行事の説明をする際に活用した。こいのぼりの実物を見たり、季節にちなんだ折り紙の制作をしたりする前の導入としてことば絵じてんを読んだ。絵を見ながら、その行事について知っていることや、経験したことを話して共有することで、イメージを持ったり、必要な言葉を正しく覚えたりすることができた。また、言葉については黒板に書いたり指文字と手話で確認したりして定着を図った。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	単語を聞いただけでは、理解が難しい幼児
具体的にどのように活用したか。	ことば絵じてんを引いて一緒に単語を確認した。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	全幼児対象
具体的にどのように活用したか。	子どもの発言を他の幼児にも共有するために絵じてんを活用して確認を行っている。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活言語の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	学級での話し合いで知らない言葉が出てきた時に、子ども自身の説明にプラスして言葉の意味を確認するために使用する。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活言語の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	話し合い活動の中で使われた単語が子どもが知らない語であった場合、イメージと語を結び付けるために活用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	タブレット
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	言語が確立していない幼児(手話が主だが、知的障害もあり、覚えているものや理解できるものが少ない)
具体的にどのように活用したか。	写真やイラストを見せながら、何の話をしているかがわかるように、手話、指文字、音声に加えて、指文字を入れたり劇化したりしながら、話の内容が伝わるようにした。また、幼児も教師がやっている様子を見て、写真やイラストを選んで、自分の思いを指差しやジェスチャーを使いながら伝えようとしていた。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	タブレット
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	話し合いの中のキーワードに関するイメージがもてていない幼児
具体的にどのように活用したか。	過去に栽培したものと現在栽培したものを比較して考える際に、そのプロセスや大きさ、質感などを思い出せるようネットから写真や動画を検索して提示した。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	タブレット
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	校外学習の事前、事後指導
具体的にどのように活用したか。	行く場所のホームページに掲載されている動画を見て、どのような場所に行くのか確認したり、事後学習では、経験したことを動画で見せることでそのときに体験した気持ちや感覚を思い出し、ことばで表したりするのに活用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	タブレット
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	幼児が知らない言葉を映像で見せるとき
具体的にどのように活用したか。	映像を見せることで、幼児みんながイメージを共有することができ、話し合いの活動もスムーズに進行することができた。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	タブレット（NHK for School）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	人工内耳装用の主なコミュニケーションは音声主体の幼児
具体的にどのように活用したか。	かたつむりをつかまえてもってきたので教室で飼うことになりかたつむりについてもっと詳しく観察するために映像をタブレットをテレビと接続して見た。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	タブレット PC
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	知的発達が遅れがあり、言語によるやりとりに支援が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	撮影した写真や用意した画像を提示することで話し合いの内容の理解を補充したり、幼児の活動の様子を撮影した映像を視聴して振り返りをしたりした。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	タブレット PC
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話や音声だけでは理解しづらく、視覚的な支援があると理解しやすい幼児
具体的にどのように活用したか。	「生き物の成長を考えて話し合う」場面で、実際に蝶が羽化する様子や、セミの羽化する様子の動画をタブレットで見せた。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	タブレット PC
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	『むしのこえ』の歌を取り上げた際に、実際に鳴き声の動画を見せた。見た後にどう聞こえたか表現させたり、歌詞の鳴き声と同じかを確認したりした。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	タブレットPC
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	活動の振り返りで楽しかったことを発表する際に、タブレットPCを用いて保育場面の写真を提示し、具体的に何が楽しかったのか、どんなことが言いたいのかを視覚的に確認できるようにした。幼児が写真を指して訴えた内容を手話や音声日本語に置き換えて模倣させ、生活語彙の拡充を図っている。他の幼児も、写真を見ることで言葉と結びつけて友達の言いたいことを理解しやすい様子であった。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	タブレット端末
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	毎日の生活や学習の様子を写真や動画で記録し、記録した写真や動画を見ながら、学級で振り返りながら話し合いをする。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	テレビモニター（タブレット型パソコンとつなげて）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	活動の振り返りや活動の見通しをもたせる場面の指導
具体的にどのように活用したか。	1学期を振り返り、どんな活動が楽しかったのか、パワーポイントにまとめたものを見せて振り返りを行い、楽しかった活動を発表させた。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	パーテーション両面ホワイトボード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	日本手話を主に使用する幼児
具体的にどのように活用したか。	「十五夜」の事後指導で9月10日土曜日に見たという話題を扱った。「じゅうごや」の横に数字の15と／よる／の手話の画を描いた。本児は「丸い月を見たよ。車から見た。きれいな月。車は暗かった。だからきれいに見えたよ。」という表現があったので、板書した。車の中が暗いということを確認する為に車の絵を描き、「T:車の中は暗かったの?」「そうだよ。」「T:じゃあ、車の中は暗く描くね。」「うん。」「T:くるまからつきをみたよ。くるまのなかはくらかった。だからきれいにみえたよ。」「一緒に言うよ。くるま...(以下略)」「T:次は月の絵を描くよ。月の色は何色だった?」「黄色だよ。」「T:そうなんだね。黄色できれいだったんだね。私

も見たよ。写真撮ったよ。見て!」「あ、オレンジ色だ。」「T: そうなんだよ。月の絵をかくのでクレヨンを用意してください。どうぞ。」「わかったよ。」2人とも月の絵を描いてホワイトボードに貼る。「T:最後にきくよ。9月10日土曜日は何の日だった?」「うーん?」「T:わからなかったらホワイトボードに描いてあるから確認していいよ。」「(日本手話で) /15 よる /、(指文字で) しゅうごや」「T:濁点があるからしゅうごやだよ。」「しゅうごや。」

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	パソコン・テレビ（パワーポイント）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話や音声、絵カードだけでは集中できない幼児
具体的にどのように活用したか。	イラストや文字にアニメーションを入れて、次は何が出てくるかを楽しみに見たり、流れを理解したりできるようにした。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	パソコンをテレビにつないで写真を見た
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	合同遊び
具体的にどのように活用したか。	行事等の振り返りの際に、写真を皆で見た。それをもとに話し合いをした。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	パワーポイント
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	思い出の振り返りなど
具体的にどのように活用したか。	パワーポイントの画像や動画を見ながら話し合った。後でも振り返りが必要な場面は予め印刷しておき、教室掲示をすることで、幼児同志が手掛かりにしながら自由に会話できるようにした。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ビデオ：自作ビデオ・ダンス・運動会発表の動き
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	言語遅滞・知的
具体的にどのように活用したか。	視覚支援 イメージを持ち活動できるよう支援 模倣ができるよう支援

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ひらがなカード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	音声言語とともに手話や指文字を使ってやりとりする幼児
具体的にどのように活用したか。	手話で表出はできるが、正しい日本語での表現が難しいことが多いので、まずは、口声模倣を促し、模倣が曖昧なときに、ひらがなカードを提示して、音声と指文字で表して確認している。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ホワイトボード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	友達的话题を共有することが難しい幼児
具体的にどのように活用したか。	友達的话题を絵に描いて確認する、文字で書いて音韻の確認をする。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	ホワイトボード(黒板)
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	幼児全員
具体的にどのように活用したか。	全員に話題を共有するため、幼児が話した内容を絵や文字にかいて見せる。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	モニター（テレビ）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	経験の言語化、生活言語の拡充、コミュニケーション力の向上が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	行事のふりかえりで使用しました。モニターに行事の写真を提示し、そのときの出来事や気付いたこと、感じたことなどを伝え合う活動をしました。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	子ども同士での意見や考えのやりとりの促進
具体的にどのように活用したか。	お化け屋敷のどんな仕掛けを作るか。絵を使って、仕掛けのイメージをもたせ、自分ならどんな仕掛けを作りたいかなどをやりとりした。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵カード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙や言い回しの拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	テーマに沿った話し合い活動中に、幼児から出てきそうな単語の絵カードを作成しておき、全員がその単語を学べるようにした。

事例

学部	幼稚部
学年	重複障害学級
活用した教材名	絵カードや写真カード、手作りカレンダーをよく使用する。
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	知的障害等を併せ持つ幼児に対して（3名とも）活用している。
具体的にどのように活用したか。	提示しながら、その日の活動の流れなどを説明したり、帰りの会の振り返りに使用する。併せて、黒板に、イラストなどを手書きしてより分かりやすくしている。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵辞典
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	言葉を聞いても何のことかイメージすることが難しい幼児
具体的にどのように活用したか。	教師が話す場面で、絵を描いて説明する時に絵に描き表すことが難しい場合に活用したり、言葉を聞いても何のことかイメージできない時に提示し、幼児自身がそのページから探す場合に活用したりした。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	身振りや手話を主に使用する幼児
具体的にどのように活用したか。	前時に体験した出来事を絵に描き、描いてある友達の名前や使用した物の名前等を口形文字で表し、何度も口形文字を読みながら絵の場面を再現してやりとりを行った。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	絵日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	家族と遊んだ出来事などを保護者が絵日記にし、その時に感じたことや考えたことを、本人の表現を受けて文にし、相手に伝えたり問われたことに答えたりする活動を行っています。自分の気持ちの表し方、相手への話し方などを身に付け、語彙の獲得を目指しています。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	絵日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	肢体不自由、知的障害のある重複障害幼児。
具体的にどのように活用したか。	家庭での様子や学校での活動の振り返りに使用(保護者と教員間で活動の共有を図り、言葉がけを行うために使用)

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	絵日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活言語の拡充のため
具体的にどのように活用したか。	親子で絵日記のやりとり(練習)をして、発表をして、話題にしたり、ごっこ遊びをしたりしている。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	絵日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	文で話し始めた段階の幼児
具体的にどのように活用したか。	その日の活動からテーマを決めて、やりとりをしながら文章化し、友達に発表したり、家族に伝えたりする。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	絵本
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	ある程度語彙を獲得している幼児
具体的にどのように活用したか。	想像力を養うために、次の展開を皆で予想しながら読み進めた。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵本
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙の拡充が必要な幼児、手話も用いながら音声言語を使用する幼児
具体的にどのように活用したか。	カレーライス作りの事前学習で、カレーライスの絵本を使用した。絵本を読み進めながら、絵を見て食材や道具の名前、動作（炒める、煮込む、切る、トントンなど）を幼児に尋ねたり確認して押さえたりしながら進めた。幼児一人のため話し合いにはなりづらいが、やりとりを意識したり、語彙の拡充を意識したりする手段として絵本を活用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵本
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙の拡充の必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	幼児の理解している言葉と理解していない語彙を交互に使って絵本を読み聞かせる。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	絵本「おかいもの おかいもの」
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	概念の習得が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	絵本「おかいものおかいもの」を読み、果物、野菜、お菓子などをカートに入れていく。その後、それらを分類していく。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	絵本「かがくのとも（福音館）」
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	主に手話でコミュニケーションをとっている生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	前年度ちゅうりっぷの球根を植えて花を咲かせたが、種があることを絵本から知って、実際に枯れたちゅうりっぷから種を採取してみた。種、苗、球根という言葉とともに、どの状態の物を植えて育つのかを学んだ。朝顔の種の発芽を真似て、ちゅうりっぷの種を水に浸けてみる様子が見られた。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	活動に関する絵本
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	視覚で興味を持つ幼児
具体的にどのように活用したか。	行事の前等

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	活動の内容について、写真や文字、手話のイラストで構成された視覚教材（パワーポイント）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	「遠足」の事後学習
具体的にどのように活用したか。	幼児が遠足で経験したことを振り返ったり、楽しかったことを表現したりするための教材として活用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	活動時に撮影した写真
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	遊園地ごっこをする際にどんな乗り物があったか、何が楽しかったか等を思い出すため、写真を見て振り返りを行った。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	季節や生活、幼児の体験や興味関心に関する内容、昔話、物語などの絵本、図鑑
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	小学部へのわたりの指導が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	季節や生活、幼児の体験や興味関心に関する内容、昔話、物語などの絵本の読み聞かせから、イメージを共有し、自分の考えたことや思ったことを表出し、友達の意見を聞いて、尋ねたり、さらに考えを伝えたりするといったやりとりにつなげる。教室内に掲示し、いつでも手に取り、読めるようにしている。例1：絵本「ヘンゼルとグレーテル」の読み聞かせからお菓子の家づくりについて話し合い、制作を行う。例2：おばけに関する絵本「いちにちおばけ」など数冊の読み聞かせをし、自分の気に入ったおばけを伝え合い、作成したり、「お化け屋敷を作ろう」の活動へ発展させる。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	教材（ペープサート）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	聴覚障害や他障害を有している幼児、音声言語のみでは理解が難しく、視覚的な補助があると内容が正しく伝わりやすい幼児、獲得語彙が少ない幼児
具体的にどのように活用したか。	発表会で行う劇について話をした。劇で扱う物語が、本来の話とは異なるため、幼児がやる役や小物など、劇用のペープサートを作成し、それを使って読み聞かせをした。全体で話をした後は、掲示物として活用し、幼児の目にとまるようにした。また、各クラス用に小さいペープサートも作り、振り返りなどにも使えるようにした。子供たちも触って動かせるようにした。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	月刊誌の道徳場面
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	コミュニケーションモードが似ていて、共通体験の多い幼児
具体的にどのように活用したか。	道徳場面のイラストを絵カードにして提示。それぞれの考えが象徴できるイラストを使う。それらのイラストを黒板に掲示したり、子供たちから出てきた発言を板書したりする

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語いが少ない幼児
具体的にどのように活用したか。	話し合い活動の中で言葉を聞いて、イメージできない子供に、絵じてんを用いて理解を促す

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	黒板
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要で、手話を主に使用する幼児
具体的にどのように活用したか。	朝の会における 2 択の質問の提示。 例) 朝ごはんはどっちを食べてきた→パンとごはんの絵カードを貼る。幼児は該当する絵カードの下に自分の名前カードを貼る。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	黒板
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	語彙数が少なく、言葉のイメージや意味がつかみにくい幼児
具体的にどのように活用したか。	意味やイメージがつかめず話題についていけない場面で、黒板に絵を描き集団での思考についていけるよう支援する。また伝えたい事柄について言葉を持ち得ていない時などに、絵で示して本人の言いたい内容を確認する。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	黒板
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	幼児たちの話し合いの中で、キーワードとなる言葉や文は、ホワイトボードに文字や絵で書いています。話し合いを進めていく中での1つの手がかりになればと思い行っています。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	黒板
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	話し合いの中で話題が共有できていないと判断した時に用いる
具体的にどのように活用したか。	話し合いの中で、どのような話をしているか、身振りや絵・写真カードなどの視覚的手がかりも用いるが、黒板に絵や文をかいたり写真カードを貼ったりしながら、子供の理解を促すことをしている。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	黒板（白板）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	状況をより理解することが必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	学級の幼児のことについて、手話の話だけだとわかりづらいので、白板に絵を描いて、学級の幼児全員で状況やイメージを共有した。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	黒板に絵カードを提示したり、イラストを描いたりしている。
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話の獲得の程度に個人差がある幼児達
具体的にどのように活用したか。	きこえない、きこえにくい幼児同士の話し合い活動において、幼児の発言内容がお互いに理解することができるように使用している。共通のコミュニケーション方法は手話であるが、手話の獲得に個人差があるため、視覚的教材を持ちながら、話し合い活動を深めている。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	黒板や紙
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話や日本語の語彙拡充を必要とする幼児（幼児全員）
具体的にどのように活用したか。	話し合いで幼児から出た考えや言葉を黒板や紙に書き、視覚的に情報を残している。その活動で押さえない言葉は、言葉の数に合わせて丸を書き、指文字と音声での復唱と手話や絵カード、実物などでの意味確認を行っている。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	指文字表
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	手話を主に使用し、生活語彙の獲得と拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	主に聴覚口話を使っている幼児とお互いの名前を呼び合ったり、やり取りしたりする場面で、名前の頭文字を指文字で表現して相手に伝えるために指文字表を見て確認している。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	写真
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要で、視覚からの情報を主とする幼児
具体的にどのように活用したか。	活動の導入の際に活用し、活動全体のイメージを持つ。また、振り返りの際に活用し、話し合いにつなげている。

事例

学部	幼稚部
学年	年中
活用した教材名	写真（野菜の写真や幼児の顔写真）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	知的障害を併せ持っている幼児
具体的にどのように活用したか。	植えたい野菜を考える活動で、選択肢を提示したり、どの幼児がどの野菜を選んだか分かるように黒板に提示したり、自分の植えたい野菜を選んだりするために活用した。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	写真、絵カード
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	音声や身振りや手話での理解が難しい幼児
具体的にどのように活用したか。	活動の切替えや場所の移動を伝えるとき、話し合い活動の話題を伝えるときなどに活用

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	写真や絵
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	まだ日本語や手話を使ってコミュニケーションをとることが難しい幼児
具体的にどのように活用したか。	経験したことを写真や絵を使って言語化するため。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	写真日記
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	体験したことの言語化が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	体験したことを写真と文字で表し、振り返り、言語化の定着として活用。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	集団補聴システム
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	人工内耳、補聴器を装着している幼児
具体的にどのように活用したか。	朝の会や帰りの会などの話し合い活動やクラス保育などの集団活動

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	小黒板（ホワイトボード）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	5歳児、人工内耳両耳装用
具体的にどのように活用したか。	話し合っている内容を文字や絵で即時的に表現して、幼児に示す

事例

学部	幼稚部
学年	重複障害学級
活用した教材名	親子の手話辞典
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	コミュニケーションが手話ベースの幼児
具体的にどのように活用したか。	学校と家庭で同じ手話を使用するため

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	図鑑
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	生活語彙の拡充が必要な幼児
具体的にどのように活用したか。	動物見学の事後指導でカメの絵を描いたときに、教師との話題を広げるために使用した。幼児にカメのこうらや皮膚がどのような表面なのかを尋ねたときに困っていたので、図鑑を見せ「ゴツゴツしているね」という音喩表現をつかってイメージに言葉をのせた。

事例

学部	幼稚部
学年	年少
活用した教材名	大型モニター
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	全幼児
具体的にどのように活用したか。	理解を補うために写真やイラストを示す。

事例

学部	幼稚部
学年	年長
活用した教材名	幼児向け雑誌（がくしゅうおおぞら）
どんな幼児への指導でその教材を用いたのか。	聴覚を活用しており、主なコミュニケーション手段は音声が中心の幼児
具体的にどのように活用したか。	雑誌の中に「せいかつ」という項目があり、てを洗おうや、時間をまもろう。など、生活習慣に関わる様々な内容が記載されているページを扱って、みんなはどうしたら良いか、なぜそれがいけないことなのか等考えさせながら話し合いをしている。

小学部の回答

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	Chromebook (Jamboard)
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	人工内耳装用 手話と聴覚口話 聞き間違いや覚え間違いがある児童
具体的にどのように活用したか。	児童2名の発表場面で、お互いの意見を正確に共有できるように、Chromebook でクラスルームを作成し、Jamboard に記入した。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	発表場면을録画し、児童が自分でふり返り・自己評価を行い、表現方法の修正を行う際に使用している。また、お互いの動画を視聴し合い、良かった点や改善点を出しあう活動で使用している。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	映像を見せるため
具体的にどのように活用したか。	スイミーの動く絵本を見せた。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	手話や指文字を主に使用している。物語文で、登場人物の心情を捉えることがやや苦手。
具体的にどのように活用したか。	教科書をスクリーンに映し、登場人物の気持ちが捉えられる文章に線を引いて分かりやすくした。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	2・3語文程度の手話を主に使用し、書き言葉のみでの理解に課題がある児童。
具体的にどのように活用したか。	絵本に出てくる果物や動物の写真や、畑に植える野菜の写真などをインターネット上で検索した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	国語の時間で絵本の読み聞かせをする時に、音の出る絵本のアプリケーションを使って読み聞かせを行った。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	児童の発表の様子を iPad で録画して、振り返りとして使用した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	発語はなく、視覚的支援が有効な児童
具体的にどのように活用したか。	ひらがなの指導のため、「ひらがな」のアプリを使用した。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	iPad (Jamboard)
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	iPad を使うことに対して抵抗がなく、機械慣れしている児童である。
具体的にどのように活用したか。	「わたしたちにできること」で水不足が原因で起きる問題についてアプリの Jamboard を用い、様々な問題を関連付けたりするのに使用した。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	iPad、Chromebook
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
	経験は多いが、言葉と結びついておらず、語彙が少ない児童。
具体的にどのように活用したか。	叙述を読み取るために、言葉の意味を調べるときに画像や動画を見るために使用した。季節の言葉など言葉集めの活動のときに Google の Jambord を活用し、他の児童と共有できるようにした。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad、電子黒板
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>きこえはスピーチバナナに入るが、音の分別や聞き取りは曖昧。日常会話レベルの手話に達していない児童もいる。3語文（手話）程度。</p>
具体的にどのように活用したか。	視覚的教材の提示（教科書の挿絵拡大、音読時の本文拡大）ノートの板書指示

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	iPad。
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>知的代替の教育課程の児童</p> <p>知的な遅れ、自閉傾向を併せ持つ児童。分からない問題があると、学習を中断してしまう。心の安定を第一に重点を置きながら学習参加を促している。</p>
具体的にどのように活用したか。	分からない言葉があったときに画像や動画を検索して提示する。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	iPadのメモアプリ・写真
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	気持ちのコントロールに課題がある児童
具体的にどのように活用したか。	実際に経験したことと言葉を結びつける学習で使用している。書き間違いの訂正が容易で児童が主体的に取り組むことができる。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	iPadを使用しています。
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	聴覚に障害があり、あわせてLDの傾向があり、国語では文章等の内容理解が難しい。
具体的にどのように活用したか。	言葉の定着が遅く、教科書に出てくる言葉の意味を一つ一つ辞書で調べていたら時間がかかってしまうので、iPadを使ってインターネットで画像検索し、画像や動画を見て言葉の理解を深めています。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	MIM
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>書き言葉をこれから習得していく児童 人工内耳で、すらすら話すことができているように思える児童</p>
具体的にどのように活用したか。	ひらがなの読み書きを学ぶと同時に、特殊音節の表記や発音を学ぶことに使用している。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	PC（パワーポイント使用）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>準ずる教育課程として当該学年の学習を進めているが、語彙の学習に時間を要するため内容は厳選し、簡略化するなどして対応している。</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>各種物語文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フリガナ付きの本文作成 ・読み取りや話のイメージが持てるように語彙の意味やそれを表すイラスト等を添付 ・ワークシートの作成

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	PCとプロジェクター
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	年齢相応の情報が入っておらず、言語力も乏しい児童
具体的にどのように活用したか。	本文読解や二十四節気のことば、俳句や短歌の読み取りなどで、画像や写真、本文などを見せて、全員で共有し意見交流させる。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	パソコン
どんな児童への指導でその教材を用いたのか	下学年適用の教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	運動会の様子の撮影データを動画で視聴し、作文を書く活動に役立てた。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	パソコン
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	教科書に線を引くとき、間違っていないかと不安になってしまう児童なので、説明文や物語文などの文中に線を引くときにパソコンからテレビに映し、一緒に線を引いたり、写真やイラストのみを映し出すのに使用した。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	学年対応で教科書を活用することができる。
具体的にどのように活用したか。	「ロイロノート」アプリを使い、それぞれの児童の考えを全員分集めて、大きなディスプレイに映し出し、内容を全員で共有することに使っている。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	生活語彙の拡充が必要な児童
具体的にどのように活用したか。	「くちばし」の内容理解の補助として、それぞれの特徴が分かる動画を視聴するために使用した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	学年相応の言葉の力を有する児童と、学年相応の文章を読みこなすのが困難な児童の一斉授業。
具体的にどのように活用したか。	新聞作り、作文の指導において、書く内容の裏付けのため、調べを行った。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	小学2年生の国語の教科書を使用
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・音読の様子を動画で撮影 ・文章の打ち込み（ノートより得意） ・キーノートで物語の場面をまとめる

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	説明的文章「こまを楽しむ」の授業で、それぞれのこまについて知るために検定教科書に記載されているQRコードを読み取ってコマの動画を観た。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	タブレット
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	人工内耳ユーザー二名、補聴器ユーザー一名
具体的にどのように活用したか。	「やまなし（宮沢賢治）」 ロイロノートというアプリを活用し、宮沢賢治の人物像を子どもたちで書き込み、イメージを共有し合った。また、やまなしに対する自分の考えをテキストに打ち込み、子どもたちの間で共有した。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット（インターネット検索）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	学年相当の学習をしており、口話を主に使用する児童
具体的にどのように活用したか。	季節の言葉や児童が初めて触れた名詞などについて検索し、概念を広げるために使用した。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット、Study Pot
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	書字に苦手意識のある児童
具体的にどのように活用したか。	国語の漢字学習の場面で、タブレット教材を使つての漢字指導を行った。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	4名のうち2名は、当該学年の文章を読み、おおよその内容を捉えることができる。他の2名は拾い読みだったのが、徐々に言葉のまとまりとして捉えられるようになってきた。
具体的にどのように活用したか。	1学期はデジタル教科書が入っていなかったため、カメラ機能で平仮名やカタカナを撮影し、電子黒板に映してペンで筆順や字形を確認した。それに伴い、それらの文字が入った言葉を挙げていく中で、その言葉が分からない児童がいたときは、webから画像を出して確認した。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	言語力が学年相応に達していない児童
具体的にどのように活用したか。	説明文「めだか」の学習を進める際、めだかの生態を知る学習活動の一つとして、タブレットPCで動画を視聴した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	骨導補聴器を使用しており、聞こえの状態は比較的よい。準ずる教育課程で意欲的に学習している。
具体的にどのように活用したか。	「新聞をつくろう」では、タブレットを使って学級新聞を作った。インタビューをして原稿を書き、レイアウトなど考えて作成することができた。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	言語力が学年相当に達していない児童。
具体的にどのように活用したか。	「一つの花」の読み取り場面で、文字だけではイメージがつかない言葉を整理し、その中から自分で調べてみたい言葉を選択した。その後、タブレット PC の検索エンジンを活用して画像や説明文等を検索し、理解につなげた。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	検定教科書を活用した授業を行っています。
具体的にどのように活用したか。	「アップとルーズのひみつ」の本文の読み取りとまとめの際に、実際にアップとルーズで子どもの写真を撮るために使用した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	生活語彙の拡充が必要な児童 言語力が学年相当に達していない児童
具体的にどのように活用したか。	「うみのかくれんぼ」で、文を読んだあと、つまりどういうことなのか、動画をみて確認した。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	タブレット PC (iPad)
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	学年相当の学習ができている児童。
具体的にどのように活用したか。	「古典の世界（一）」の導入の場面で、NHK for school「おはなしのくにクラシック」の「竹取物語」を視聴した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレットを使用して文書作成
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	I C T機器の活用に取り組みはじめたばかりであり、文字入力やアプリケーションの操作能力はまだ十分ではない。
具体的にどのように活用したか。	I C T機器による文字入力やアプリケーションの操作による学習

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
	手話を主に使用し、言語力が学年相当に達していない、また書き言葉に課題がある児童
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・「防災ポスターを作ろう」の読み原稿を作る際に、タブレット端末のドキュメントアプリを使用して、文章を作成した。 ・「ヒロシマのうた」に出てくる語彙（原子爆弾・リヤカーなど）の画像について検索した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>人工内耳装用。コミュニケーション手段は音声と手話・指文字。準ずる教育課程であるが、語彙量の少なさや文の意味理解に課題がある。</p>
具体的にどのように活用したか。	教科書の教材をパワーポイント等に入力し、提示する文字の大きさや量を調整する。また、意味が伝わるように、絵や写真等を添える。タブレット画面をプロジェクターで黒板に投影して毎日使用している。作成したデータを学部で共有し実態に合わせて活用している。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>準ずる教育課程ではあるが、「いつどこで誰が」などの質問に答えたり、伝えたいことを文章にしたりすることが難しい。知らない言葉が多く、一人学級で友達の様子を見たり意見を聞いたりする経験も少ない。</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>授業中の姿勢や態度、音読の様子などを振り返る。</p> <p>知らない言葉や、言葉は知っているけど具体的にイメージができていないときに、検索して確認する。</p>

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	聴覚障害のある児童3名に対して使用している。
具体的にどのように活用したか。	国語の授業で撮影した教科書を映し出し、音読したり、言葉の説明に使用したりした。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	難しい語句の意味を調べ、手話表現を考えさせる。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	光村書籍「くちばし」の発展で、クイズを作成するときに、動物の口や体の模様について絵本とともにタブレットで調べた。また、作ったクイズを友達に紹介する様子を動画で撮り、振り返った。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット端末（アプリ含む）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童 認知機能は高いが、手話言語・日本語両方において言語力が学年相応に達していない児童。
具体的にどのように活用したか。	本児と教師で作成した4コマ漫画をもとに、手話で動画日記を作った。写真として断片的に切り取ったものを学級通信に毎掲載させた。また、アプリを活用して指文字と平仮名のマッチング学習を行った。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット端末で絵日記アプリを使用した
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童 教師の質問に答えながら、経験したことを音声や手話で伝えることはできるが、日本語として定着している語彙は少ない。1名、手先の不器用さから書字が難しい児童がいる。
具体的にどのように活用したか。	行事後の体験文を書く際に、絵日記アプリを使用して、手書きではなく、タブレット入力により作文した。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	ディスプレイ
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童 登場人物の心情の読み取りに課題がある児童
具体的にどのように活用したか。	「サーカスのライオン」で、前時に撮影した板書を提示して振り返りに使用した。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	学習語彙、生活語彙の拡充が必要な児童
具体的にどのように 活用したか。	「同じ読み方の漢字」の同じ読みをする熟語を探す学習の際に、 児童と教師が見つけた熟語とその意味をリアルタイムで接続して いるテレビに映し、説明補足などに使用した。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように 活用したか。	物語文、説明文の挿絵、写真の提示

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	言語力が学年相当に達していない
具体的にどのように活用したか。	文章の読み取りで意味の分からない言葉に線を引き、手話や動作で確認した。次時の授業で線を引いた言葉の意味を確認した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	読み書きが苦手な児童
具体的にどのように活用したか。	新出漢字の学習 漢字の読みの定着

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>基礎的な語彙（日本語、手話）の習得や、簡単な質問に適切に答える、思ったことを表現することが目標のグループ。話し言葉（音声、手話）でようやく答えられるようになってきたが、日本語の習得は課題が大きいグループである。</p>
具体的にどのように活用したか。	読みもの単元で一斉読みをする際に、拡大された本文を電子黒板に提示した。「風のゆうびん屋さん」の読み取りの場面で、登場人物の様子を表す文に線を引いて電子黒板に提示した。「風のゆうびん屋さん」を劇化する場面でせりふを電子黒板に提示した。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>人工内耳装用の児童4名（両耳装用3名、片耳1名）自分の経験などを3語文程度の文でいくつか表現することが多いが、助詞の誤用等が見られる。教科指導で使われる言葉の理解が不十分であり、言語指導もしながら教科学習を進める必要がある。</p>
具体的にどのように活用したか。	「じどう車くらべ」でいろいろな自動車のはたらきを話し合う場面で、何について話しているか互いの認識にずれが出ないように挿絵のみを提示してそれぞれの気づきを話し合った。また、自動車の働きについて本文に書かれていることを挿絵を大きく映し、確認しやすくするなどした。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	学年相応に近い力が身に付いている。
どのように活用した か。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の読み取りの場面で、拡大本文を提示し、重要な部分に線を引いたり、言葉の意味などを書き込んだりした。 ・進出漢字の読みや書き順を確認したり、フラッシュカードで復習したりした。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	全児童に対して
具体的にどのように 活用したか。	文章の読解、小単元でも使っている。毎時間使っている。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	デジタル教科書(検定教科書対応)
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>準ずる教育課程の児童ではあるが、言語力の未熟さにより、言語面においてしっかりとした支援(語彙の補充や定着させるための視覚的な手立て)を要する児童である。</p>
具体的にどのように活用したか。	教科単元において、教員と児童の共有できる教科書として、キーワードに注目させ線を入れたり、語彙の補足を書き込んだりしている。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	教師用デジタル教科書(光村図書)
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童同士のやりとりや発表では、聞き取れていないことがある。 ・ 語彙が少なく、感想や発表がワンパターンになることが多い。 ・ 教科書からの抜き出しで答えられる問いにはよく答えられるが、自分の考えや感想を発表することには苦手意識がある。
具体的にどのように活用したか。	ほとんどの単元・授業で教科書本文をモニターに映し出して使用している。ラインを引いたり、挿絵を拡大したり、本文の読み上げ機能を使用したりしている。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	デジタル教科書（国語・光村図書）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>A 児：両耳補聴器装用。学年相応の教科書の教材文には意味の分からない単語が多くあり、音読の際、読み間違いや意味理解に困難がある。範読を聞いても、どこを読んでいるか教科書では分からなくなることが多い。発達の面で幼いところがあり、問われていることに対して的確に答えることが難しい場面もある。</p> <p>B 児：両耳骨導補聴器。気管切開をしており、医療的ケアを必要とする。読書に親しみ、学年相応以上</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>教科書の音読に苦手さがある児童については、まずは音声読み上げの「きく」（ハイライトあり）の機能を用いた。並行して、ふりがなのルビ付き機能での音読、ルビなしで音読など、児童の習熟の様子に合わせて使い分けをした。ロジャーマイクを使ってタブレットの音声出力を直接補聴器に送信するなど、聞こえの状態によって調整しながら聞き取りやすいようにした。「マイ黒板」の抜き出し機能を用いて、文章の構成に沿って、要約したものを表にまとめていった。</p>

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	プロジェクター
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>下学年適用の教育課程の児童</p> <p>身の回りの物の名前覚え間違いや知らない言葉が多い。助詞の間違いが多くある。文章を読んで、情景を想像することや登場人物の行動を順に整理することに時間がある。</p>
具体的にどのように活用したか。	「たんぼぼのちえ」で、花のつぼみがわからず花の成長の動画をプロジェクターに映して視聴した。文章や会話の中でわからない言葉があった場合、絵にかいたりネットで検索した写真を見せたりする。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	モニター
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>準ずる教育課程で学んでいるが、習得している語彙数は少なく、主述がわかりにくい文章の読み取りが難しい。</p>
具体的にどのように活用したか。	主語をはっきりさせる、シンプルな文にする、行間を空ける等、児童が読みやすい文章に変えた読み物教材を提示するために、紙媒体と併用する形で使用している。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	ロイロノート
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	多面的に物事を考えることに課題がある児童
具体的にどのように活用したか。	「私たちにできること」の導入で、身の回りにおける環境問題について考えるときに、シンキングツールを活用した。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	ロイロノート 本文拡大コピー
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	本文に書かれていることを一文ずつ読み取る段階の児童 言語力が学年相応に達していない児童
具体的にどのように活用したか。	物語教材であれば、心情を表す部分に吹き出しをつけてかき込ませる。説明文であれば、大事な一文に線を引いて、その根拠となる部分を見つける際に他の色で線を引いて読み取らせる時に使用する。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	ロジャー
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	両耳補聴器を使用
具体的にどのように活用したか。	話す場面や聞き取り問題で使用

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	イラストや写真
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	理解言語の少ない児童
具体的にどのように活用したか。	物語文や説明文の読み取りの場面や算数の文章題の理解を促す場面で、提示したり描いたりした。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	イラストや写真（カードにしたり、その場で検索したりする）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	手話がメインだが、手話語彙も十分とはいえない児童で、かつ日本語との結び付き及び定着がしにくいケース
具体的にどのように活用したか。	教材文に出てくる言葉の意味を、イラストや写真で提示した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	ことば絵ずかん
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	「スイミー」など、特に物語文に出てくる言葉を文字とイラスト、手話で確認する際に、ことば絵じてんを用いて示した。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	ことば絵じてん
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	生活語彙の拡充が必要な児童
具体的にどのように活用したか。	実際の活動の後で、ことば絵じてんを見て話をしたり、言葉カードに書いたり、絵日記に書いたりする。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	絵カード、写真
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
	言葉と実物が一致するように使用している。
具体的にどのように活用したか。	言葉でやり取りをしたり、文を読んだりしたとき、言葉の意味が分からないことが多いため、写真や絵を提示すると話の流れがスムーズに理解できる。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	絵本
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	集中力を保つことが難しい。生活言語を曖昧に覚えていたり、文法力に課題があったりする。絵本であれば、意欲的に読めるようになってきた。
具体的にどのように活用したか。	言葉と文の理解を図るために、挿絵を指差しながら読んでいる。絵本の長さによっては、教員と一緒に読んだり、児童のみで読んだりしている。読んだあとには、感想を書いたり、絵本に関する問題に答える活動を行っている。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	漢字かんぺきくん
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	語彙力や表現力の拡充が必要な児童
具体的にどのように活用したか。	毎時間、新出漢字を取り上げ、その漢字を使った言葉や文を書く学習の際に教材（漢字ワーク）を使用している。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	漢字の読み方、書き方
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	書き言葉に課題がある児童 注意欠陥があり、服薬にて調整している。
具体的にどのように活用したか。	漢字の学習では、イラスト付き漢字カードや漢字の使用例の漫画プリントを使用した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	教科書のリライト教材を読むための電子黒板
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	クラスの児童全員
具体的にどのように活用したか。	大きなかぶのリライトを 電子黒板に映し出し、全員で読み進める。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	検定教科書の拡大コピー
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	獲得している語彙が少なく、語句の意味や読み方、文のつながりなどの捉えが曖昧になってしまう児童
具体的にどのように活用したか。	物語、説明文など文章を読み進める場面で毎時間、教科書のどこを読んでいるか示すために使用している。その際、語句の意味や読み方、文のつながり、登場人物の気持ちなどを書き込みながら使用し、時には既習事項にもどって確認できるようにしている。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	検定教科書を拡大コピーしたものを使用する。
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	視覚的に情報を必要としている児童
具体的にどのように活用したか。	光村図書の物語文や説明文の文と挿絵の照らし合わせ（内容理解）や、一文読みの時に使用した。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	国語辞典
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	生活語彙の拡充が必要な児童です。語彙力は学年相当に達していませんが、国語辞典で調べたり、説明することで理解することができます。
具体的にどのように 活用したか。	全ての単元において、教科書を読んで意味が分からない言葉は、国語辞典で意味を調べ、調べノートに記入するようにしています。その後、その言葉を使って例文を考えます。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	国語辞典
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか	準ずる教育課程の児童
	語彙の拡充が必要な児童
具体的にどのように 活用したか。	新出の語句をはじめ、意味がわからない言葉を見つけて調べる活動をした。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	黒板に授業の流れや要点を模造紙にまとめてを掲示したり、要点の傍にイラストや具体物を貼ったりして、視覚的に分かりやすくした。
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
	語彙力が学年相当に達していなく、読み書きに課題がある児童
具体的にどのように活用したか。	「サツマイモのそだて方」で、2つの文章の比較をする際に、要点をまとめた模造紙を貼り、比較しやすいようにした。

事例

学部	小学部
学年	第2学年
活用した教材名	自作の手話動画の教材（Clip で作成）
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
	手話・日本語の語彙が少ないため、作成した。
具体的にどのように活用したか。	物語文や説明文の内容理解を深め、音読の練習をするために活用した。 Google Classroom に動画をアップし、自宅で音読の宿題をするときに見られるようにした。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	実物投影機
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童 担当している児童6人の知的障害の幅は広く、精神年齢が3才から8才ぐらい。6人とも補聴器を装用し、うち3名は人工内耳を使用
具体的にどのように活用したか。	物語教材や説明文の読解の際、テレビに映し出して音声と手話表現をしながら読み進めた。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	写真
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童 言語力が学年相応に達していない児童
具体的にどのように活用したか。	「一つの花」の読み取りの場面で、戦争の頃の生活の様子を思い浮かべるための資料として使用した。

事例

学部	小学部
学年	第1学年
活用した教材名	写真カード
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の児童
	音声言語を用いたやり取りは困難で、身振り・簡単な手話でコミュニケーションをとっている。
具体的にどのように活用したか。	校内の場所（図書館・体育館・プール・トイレ等）の写真カードと手話・文字のマッチングを行った。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	書画カメラ
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	教科書の本文を映して、物語や評論文の読み取りをする際に使用した。児童が書いたノートやプリントを映しての交流を行った。

事例

学部	小学部
学年	第4学年
活用した教材名	図鑑
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
	言語力に差はあるが、いろいろなことに興味・関心をもって取り組むことができる児童
具体的にどのように 活用したか。	「一つの花」の学習において、時代背景を理解するために、戦争に関する本を教室に置いて、自由に読めるようにした。また読み取りに必要な情報を授業中に確認する際に使用した。

事例

学部	小学部
学年	第6学年
活用した教材名	大型モニター
どんな児童への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の児童
具体的にどのように 活用したか。	教科書の本文をモニターに映し、大切な文に線を引くなどした。

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	電子黒板
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>聴力・コミュニケーションモードはさまざまであるが学年相応の学習のできる児童のグループ</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>「漢字の成り立ち」の学習で、電子黒板にパワーポイントで作成した教材を映して説明した。クイズ形式にし、アニメーション機能を用いて説明を進めたので児童の意欲を引き出すことができた。また、実物投影機をプロジェクターにつなぎ、ノートやワークシートなどを映して書き方を指導した。</p>

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	電子黒板
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の児童</p> <p>言語力が学年相当に達しておらず、読み書きともに課題のある児童</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>教材文の内容理解を促すために、デジタル教科書の提示だけではなく、パワーポイント作成資料や動画教材を組み合わせ提示した。</p>

事例

学部	小学部
学年	第5学年
活用した教材名	論理国語問題集など
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童
具体的にどのように活用したか。	論理国語（イコールの関係、対立関係、因果関係、文の要点）を捉える力の習得を主たる目標において、教科書教材・題材を使って学習を進めている。家庭学習の課題に課すこともあるが、日本語力の実態把握や習得・理解状況の確認などに使用している。

事例

学部	小学部
学年	第3学年
活用した教材名	
どんな児童への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の児童 主に手話を使用する児童、言語力が学年相当に達していない児童、生活語彙の拡充が必要な児童
具体的にどのように活用したか。	本文をわかりやすい言葉に言い換えたり図解化できるように絵を載せたりして少し難しいレベルに設定して授業を行っている。

中学部の回答

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>学年相応の学力をもつが、経験の不足から見識が浅かったり語彙が少ない。</p>
具体的にどのように活用したか。	戦争に関する事や、動物の生態、古文単語などの語句の意味をイメージできるような写真や動画などを参考資料として提示する

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>自分の考えをまとめることが難しく、筆記に時間を要する生徒</p>
具体的にどのように活用したか。	作文指導において、生徒の書きたい内容を iPad でまとめ、段落の内容を入れ替えたり、内容を付け加えたりすることに使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	書き言葉や話し言葉に課題のある生徒、コミュニケーション時に 手話を必要とする生徒
具体的にどのように 活用したか。	意見発表会の発表練習の指導で、手話表現を調べる際に手話辞典 のアプリを活用したり、語句の意味を調べる際に国語辞典として 使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	下学年適用の教育課程の生徒
	生活語彙の拡充が必要な生徒
具体的にどのように 活用したか。	小学生用の国語辞典（印刷物）を使用していたものの、意味を調 べたい語句が載っていない場合に iPad で検索した

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	生活語彙の拡充が必要な生徒
具体的にどのように活用したか。	説明文の読解で、言葉の意味や適切な使い方を学ぶために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	書き言葉に課題がある生徒
具体的にどのように活用したか。	物語文読解の指導で主人公の心情や関係性の表の作成、物語の感想などのために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	目的に応じて使用でき、必要な情報を得ることができる。
具体的にどのように活用したか。	調べ学習や、知らない言葉や物が教科書等に出てきたときに使用している。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	PC（タブレットPCを含む）＋プロジェクター
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	本校に在籍するごく一般的な生徒たちです。補聴器または人工内耳装用、ロジャーセレクトを使用。
具体的にどのように活用したか。	黒板据付のプロジェクターにPCをつなぎ、本文を投影して斉読、授業内容の把握、視覚的資料の提示を行った。タブレットをAppleTVに接続し、教師が生徒のノートを撮影し、大きな画面でお互い鑑賞したり、生徒が自分のタブレットで作品を発表したりする。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	P C (自作のパワーポイント)
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	全単元でP Cで自作のP Pを用いた指導をしている。生徒はP P画面と同じワークシートに記入し学習のまとめをしている。また、作品の時代背景や、作者の経歴などの説明に活用している。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	PCで作成した教材をプロジェクターで映し、そこに書き込みをしながら授業を進めている。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	準ずる教育課程ではあるが、言語力や思考力が十分ではないため、教材のリライトが必要である。
具体的にどのように活用したか。	文法事項の指導で、例文などを板書する時間を省略するために、あらかじめ作った教材をプロジェクターでホワイトボードに投影して、そこに書き込むようにしたり、説明をパワーポイントを活用して行うことで、視覚的な支援を行っている。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	パソコンに取り込んだ教材をプロジェクターからホワイトボードに投影する
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>右耳人工内耳 左耳の聴力 全領域で30～40dB程度 中学校国語の教科書を使って学習をしています。</p>
具体的にどのように活用したか。	時間内の指導において使用しています。ホワイトボードに文章を投影し、難解な言い回しや単語について、自然な文章の流れの中で説明するようにしています。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	PowerPoint を用いた漢字の学習
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>知的代替の教育課程の生徒</p> <p>小学校2年生程度の漢字を学習しているが、漢字の形を正確に捉えることが苦手である。</p>
具体的にどのように活用したか。	季節に係る漢字等を取り上げ、PowerPoint を用いて漢字の書き順を提示して、見て確かめたり、空書したりしながら漢字を覚える。また、その漢字に関連することばを挙げさせることで、関連づける。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	パワーポイント
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚障害を補うため
具体的にどのように活用したか。	授業の導入とまとめ、振り返り。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	パワーポイント
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	全体に向けてパワーポイントを用いて教科指導を行った。
具体的にどのように活用したか。	プリントの大切なところや、補足説明が必要なところなど手話だけでは伝えにくい部分をパワーポイントを使用して説明を行っている。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	パワーポイント
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	基本的には検定教科書を使うが、時間削減のためパワーポイントで板書内容を示すことが多い。また言葉のイメージが不足する生徒が多いため、写真を用いて補足説明することも多い。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	パワーポイントにて生徒の意見等を反映させた資料を作成し、授業や Teams 等で共有
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	基本的に準ずる教育課程の生徒に対して取り扱っているが、その他内容に配慮の必要な生徒がいる際には、該当生徒の実態に即した内容資料を別途作成しあてがっている。
具体的にどのように活用したか。	教科書内の作品本文をプロジェクターで映し、視覚的補助教材（写真等）も準備し提示するなどしている。主に、板書や文字カードなどと併用して使用している。事前に提出された生徒の意見等の共有にも使用している。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	教室に設置されているTVに自作のパワーポイントを映し活用している。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>手話でのコミュニケーションを主とするグループである。書記日本語に課題はあるものの、国語の授業には積極的に参加している。</p>
具体的にどのように活用したか。	文学的な題材を扱う際に、作者の情報を写真や他の作品の情報とともに提示する。また物語の中に登場する物を写真やイラストも提示することでイメージしやすいようにしている。文法分野の題材では、慣用句などは意味だけでなくイラストや例文も一緒に提示することで使える知識となるよう工夫している。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	TVモニター（プレゼンテーション提示）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長文読解に苦手意識がある。特に小説については、相手の立場に立って考えることが難しい場合がある。 ・日本語の文法の「動詞の活用」「助詞の理解」の学習を重ねる必要がある。
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・長い文章読解や日本語の文法理解が難しい場合、理解しやすくするために要点を図式化し、プレゼンテーションとして提示した。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	Web情報（公立・私立学校ホームページ、cinii等）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	物事の見え方や視点が一面的な生徒
具体的にどのように活用したか。	他校のホームページや教育論文で、授業で扱っている単元に関する中学生の意見やレポートが公開されている場合、それを紹介した。多様な意見やレベルの高い意見に触れ、生徒が考えを広げることにつながった。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	言語力が学年相当に達していない生徒、手話を主に使用する生徒、生活経験の少ない生徒、言語力が学年相当であり聴覚もある程度活用できる生徒 等
具体的にどのように活用したか。	読解の際の本文の提示、画像の提示をした。小単元や文法の説明時にP P資料を活用した。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	説明文読解の指導場面で、ことばの意味を確認するために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	教科（数学）によっては下学年適用の教育課程もあるが、教材を精選しながら学年ごとの内容を行っている。
具体的にどのように活用したか。	話す・聞く活動として、アプリ「スライド」を使用し資料を作成し、プレゼンテーションの学習を行った。個別学習同士（中1と中2）を合同学習にすることで、相手意識をもち、見やすい文字量や発表の仕方を工夫することにつながった。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の生徒
	未習得の語句が多く、辞書では意味が理解できないことが多い。
具体的にどのように活用したか。	物語や説明文の読解の指導で、画像や動画を用いてイメージの共有や意味理解を図っている。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	説明文読解の指導で本文をモニターに表示させ、音読を文字指示で代用するなど

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット（シンキングツール）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>言語力や理解力に関しては、学年相応の生徒1名（A）、学年を若干下回る生徒1名（B）。2名ともに補聴器や人工内耳を装着しており、聴覚活用が十分にできている。教科書の音読や教師や友達とのコミュニケーションをスムーズに行うことのできる生徒である。Aは、思考するのに時間がかかり、多面的な見方や思考を苦手としている。Bは、順序立てた思考や抽象度の高い思考を苦手としている。</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>小説の指導で、登場人物の人物像を分類・比較するために使用した。（ベン図） 随筆の指導で、筆者の考え方に対する自分の意見を考えるために使用した。（Yチャート） 小説の指導で、文章中で使用されている特徴的な表現と効果をまとめるために使用した。（フィッシュボーン図）</p>

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>多様な方法で情報を集めよう～職業ガイドを作る～</p>

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話を主とした生徒や、口話を主とする生徒がいる。
具体的にどのように活用したか。	説明文に関する意見のとりまとめや、情報の収集の際に活用した。同時に他の生徒の意見が見えるように設定して、情報の伝達にスムーズさを持たせた。スライドの作成も行い、その際、生徒同士の話し合いの場面で各々が情報を持ち寄り、精査しながら適切な作成に活用した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	口話中心。
具体的にどのように活用したか。	読解のための背景知識の確認を行った。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	言語力が学年相当に達していない生徒を含む学習集団
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章読解の際に本文を表示し、必要に応じて線を引く等行った。 ・文章の内容理解を深めるために資料を提示した。 ・調べ学習で各生徒が活用した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	学年相応の基礎学力はあるが、経験不足による見識の浅さや語彙数の少なさが見られる生徒
具体的にどのように活用したか。	経験のない事柄（戦争や海外の様子、動物の生態、古文単語など）に関する語句の意味をイメージできるような画像や動画を選択し参考資料として授業に活用している。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	様々な熟語を読んだり書けたりするが、具体的なイメージを抱きにくい実態の生徒。
具体的にどのように活用したか。	「錦秋の候」など普段あまり使わない語句の説明で、画像や動画を提示し、具体的なイメージをもてるようにした。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレットPCにおけるアプリケーション
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚口話と手話を併用する生徒
具体的にどのように活用したか。	意見を発表する場面で、ミニホワイトボード代わりにロイロノートを活用し、意見の集約・共有を行った。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	口話を主体とする生徒だが、語彙が不足しており、表出に課題がある生徒
具体的にどのように活用したか。	作文の指導において、タブレット端末の原稿用紙を使って、指導をおこなった。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	単一障害の生徒
具体的にどのように活用したか。	言葉の意味を調べる 文学史の理解

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	学習語彙、書き言葉、生活語彙の拡充が必要な生徒
具体的にどのように 活用したか。	文章読解時の文意理解、概念形成のために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように 活用したか。	説明文や小説での内容を把握しているか、登場人物の関係を把握しているかを確認。補足の練習問題に取り組むため。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	当該学年の学習内容に取り組める生徒
具体的にどのように活用したか。	本文提示、状況理解を促すための画像、漢字のフラッシュカード、ワークシートなど

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	気が散りやすく集中が続かない生徒
具体的にどのように活用したか。	教科書の音読場面で、どこを読めばよいか視覚的にわかりやすくするために教材を拡大投影し、読み上げる文のみを黄色でマーキングしていった。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	言語力が学年相当に達していない生徒
具体的にどのように 活用したか。	文章読解の指導で、本文を全員で確認したり、漢字の読み方を確認したりするために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように 活用したか。	教科書の本文を全員で共有したい時（音読、線を引くポイントを 押さえるなど）

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	特に説明文や古典の授業で使用。ポイントとなる文や言葉を示す時や、マーカーでラインを引く時に同じ状態で示すことができる。また、デジタル教科書にある資料（写真や動画）を提示し、理解を深めた。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	教科書会社で出しているデジタル教科書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	地域の高校進学や国立の聾学校、高等部のある聾学校など様々な進路選択の生徒へ活用している。
具体的にどのように活用したか。	授業でほぼ毎日使用している。本文に全てルビがふっていることも生徒の読み間違い防止につながるし、モニターにつないで、生徒と共有できるため、視線を指導者に向けさせることができるから。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	フォーム作成アプリケーションで作った教材
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	日本語の習得に課題がある生徒。
具体的にどのように 活用したか。	文法学習の単元で使用した。授業中早く課題が終わってしまった生徒のプラスアルファの学習や家庭学習用にクイズ形式の問題を作成し、学習者用端末（iPad）を使って取り組んだ。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	テレビ
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	語彙力、表現力が乏しいが丁寧に解説すれば理解できる生徒、グループの中には準ずる教育課程についていくのが難しい生徒もいる。
具体的にどのように 活用したか。	題材に関する写真、動画等を視覚的支援として提示し、あらすじや内容の理解に役立てている。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	テレビ
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>下学年適用の教育課程の生徒</p> <p>聴覚活用できており、ほぼ口話。書くことに苦手意識をもっている。読解の際は、本文を根拠にするのではなく、自分の経験や思いつきを挙げることもある。</p>
具体的にどのように活用したか。	読解の指導で、本文をテレビに映し、根拠となる部分や注目してほしい部分に網掛けをして提示した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	テレビ番組（手話ニュース）のサイトをタブレット端末で開き、プロジェクターで投影した。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	話すこと聞くことの指導で、聞いた話を他者に伝える活動の導入として使用した。話題の内容、手話の話し方について学び、生徒自身が取材し、ニュースを撮影した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	大型テレビ
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	語彙数の少なさや思考力の弱さは見られるが、学年相応の学力を身につけている。
具体的にどのように活用したか。	物語文読解の指導で、場面ごとに本文をテレビに映し出し、登場人物の動きや心情に関する言葉の抜き出しを行った。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	プリント教材・小黒板・iPad
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	1対1の授業なので、プリント教材（設問形式）で進め、答えやヒントを小黒板で提示する。具体的に説明したいときはiPadを使用して絵や動画を見ながら確認を行う。（セミの一生、ハンチング帽など教科書に載っている内容や単語）

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	プロジェクター PCの画面や教科書やプリントなどの教材を映すために活用する。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒 中学部1年生。単一生徒5名。聴覚を主に活用している生徒たち。聴覚を活用しているが、聞き逃しや聞き間違いがよくある生徒たち。
具体的にどのように活用したか。	授業全般で活用。主に、教材を提示するために使用。一緒にテレビを使い、テレビに文章を提示しておき、プリントや写真などをプロジェクターを活用し提示する。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	プロジェクター
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	物語等の読解のために、市販のワークの課題分ページを撮影して、投影して使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	プロジェクター
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話がないときでも聞き取れる生徒が多いが、聞き洩らしていることやなんとなく聞いて理解していることが多い。読み間違いや覚え間違いもある。知らない単語も多い。
具体的にどのように活用したか。	正しく理解できていることを確認するために、課題のプリントをプロジェクターで映し、書き込みながら確認している。そのときに出てきた言葉や漢字を丁寧にやさしくおさえるようにしている。また、知らない言葉に出会ったときにも画像などで確認するようにしている。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	プロジェクター
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	抽象的な言葉の理解が難しく、視覚的な支援が必要。
具体的にどのように 活用したか。	デジタル教科書、ワークシート等の提示や写真、動画等の提示で 活用。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	プロジェクターで教科書を映す
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように 活用したか。	日々の国語の学習で使っています。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	まなビューア
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	自分からノートを書き写したり、発問に対して積極的に挙手して答えたりすることができる生徒と、学年相応の漢字を読むことが困難な生徒と一緒に学習してる状況です。
具体的にどのように活用したか。	まなビューアで、教科書を映し出したものに線を引いたり、コメントを書き込んでいる。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	教科書の本文や発問をPCで編集し、紙板書の代わりとしてテレビに投影している。
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	人工内耳を装用している生徒、聴覚口話ができる生徒、手話が中心だが口形や声も併用する生徒、の3名で授業をしている。
具体的にどのように活用したか。	日本語を日本語で学ぶために、教科書の本文や文章を読み込むことを中心にしている。中学部は文章が長いので、プレゼンテーションソフトを用いて本文を段落ごとに提示、発問を織り交ぜながら授業を進めている。大事なことや生徒の意見は黒板で表示している

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	ワークなど副本の利用を充実させる。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	聴覚障害者の視覚に強い点を生かした指導を行う。写真やイラストが多い国語便覧やデジタル資料集を利用し、現代文・古文・漢文の文章他を理解しやすくした。あわせて日本手話はその映像と合うので、ろう手話を使う子には合わせて使用し、深い思考につなげた。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	ワークブック
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴力が比較的良く、読解力がある。
具体的にどのように活用したか。	各単元の学習内容の定着の促進や、設問に対する適切な解答の仕方などの指導のために使用した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	わいわい文庫
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	下学年適用の教育課程の生徒
	字幕が出て、どこを読んでいるか印がつくので、聴覚障害の生徒にも使いやすいです。
具体的にどのように 活用したか。	物語文での読解で活用。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	学習漢字ノート 1
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	中学部1学年段階の教育出版発行の教科書で取り扱う、新出漢字の習得を目的として、概ね漢字検定6級から4級合格相当の生徒に使用しています。
具体的にどのように 活用したか。	單元ごとに授業内で小テストにして確認したり、生徒の予習及び復習課題、定期考査の出題範囲に含めるなどして活用しています。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	教科書を拡大したものを利用することが多い。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	教材の背景になる基礎知識や情報を補う必要がある。言葉として知っていても深く理解していないことも多い。しかし、情報量が多すぎたり、すぐに消えてしまうものではなかなか視野を広げることにもならない。いかに心に残るものを用意できるかが勝負だと思う。
具体的にどのように活用したか。	授業の基本はノートを取ると思う。また、生徒同士の話し合いでの気づきや発展なども期待できる。パワーポイント等の情報で一方向的に受身的に理解したことをいかに自分のものにしていくかが問われると思う。視覚的な情報保障は確かに豊かになったが、生徒の心に何が残るかを吟味すべきだ。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	光村の国語ワーク
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	学年に応じた教科指導を行っている生徒。
具体的にどのように活用したか。	文章読解で捉えてほしい箇所を明確にするときや言葉のまとめ方を学ぶときに使用した。また、本文に沿った写真やイラストがあり分かりやすく見て確認することで理解を深めた。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	国語スイッチ
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	市販の教材は幅広く難易度が設定されており扱いづらいが、この教材はあらすじを書き抜く問題など、読解の手助けになる問題を中心に構成しているので使用している。
具体的にどのように活用したか。	授業の復習に使用する。テスト前などは質問の形式を変えて、プリントを作成する。答えを丸暗記する生徒が多いため、質問に合った答え方を身につける工夫をしている。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	国語辞典
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	語彙力や表現力が足りない生徒への指導
具体的にどのように活用したか。	短文作りや語句の意味調べ

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	国語辞典
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	学年対応の教科指導・準ずる指導を受けている生徒、国語辞典に書かれている意味・内容が理解・おおよそ理解もしくは推測できる生徒
具体的にどのように活用したか。	教科書読解時（主に文章読解時）の意味調べ（授業中及び宿題としても含む）、作文・小論文等作成時、分からない言葉が出てきたその都度随時（国語科以外でも日常的に使用）

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	市販のワーク
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	下学年適用の教育課程の生徒
	手話を主に使用する重複学級の語彙力が学年相当に達していない生徒。
具体的にどのように活用したか。	授業中の読解問題として、日常的な宿題として、漢字検定の学習用としてそれぞれ使用した。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	市販のワークブック
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	該当する学年の教科書をできるだけ全て活用している。教える時間不足の場合は、小説教材や説明文教材を一つ省く。
具体的にどのように活用したか。	学力的に厳しい生徒に対しても、問題文の意味の読み取りと答え方の練習に慣れるために、また、中程度の生徒は考える力の育成のために使っている。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	写真
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	自立活動主の教育課程の生徒
	生活語彙の拡充が必要な生徒
具体的にどのように活用したか。	作文指導の際に、自身の経験した事柄や思い等を書き表すための補助として利用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	写真や絵、動画
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>場面の様子や登場人物の心情、関係性などを、想像したり理解したりすることに難しさがある生徒。</p>
具体的にどのように活用したか。	物語文読解の指導で、具体的なイメージをもちやすくする手立てとして使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	小学4年生用の漢字プリント
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>知的代替の教育課程の生徒</p> <p>小学校で習う漢字については、習得しているが、忘れてしまっている字も多く、繰り返し学習している。読み取りについても、小学4年生程度の教科書で扱う長さの物語を読み取ることができる。</p>
具体的にどのように活用したか。	間違いやすい漢字を集めたプリントを作成し、毎時間の始めに取り組んでいる。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	新しい国語のワーク3
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚口話を主に用いている。聴覚だけでなく、視覚にも障害がある生徒。
具体的にどのように活用したか。	ワークを拡大コピーし、物語や説明文の読解指導において主人公の心情の読み取りや筆者の論理展開の読み取りや主張のまとめの際に使用した。

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	新聞（地元の新聞、読売）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	知的に障害はないが、文章読解に課題のある生徒
具体的にどのように活用したか。	自立活動とも連携し、地元の新聞社や読売新聞が掲載しているコラム（600字程度）やワークシート通信、三択クイズを用いて読解問題を定期的に出している。身近な話題や時事問題についての語句の確認や概要を読み取るために役立っている。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	新聞記事をプリントした資料
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>中1～3まで、3学年を教えているが、回答しているのは中2の準ずる教育課程の生徒について。聴覚口話がある程度可能な生徒が2名、手話中心の生徒が1名。知的な問題はないが、手話中心の生徒の語彙力や読解力は小学4、5年程度。</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>毎時間授業の中で、新聞をコピーして自作したプリントを配り、読んで感じたことや考えたことを書いてくることを家庭学習の課題としている。中2、中3の生徒は、入学当初から継続して取り組んできており、文章を読み取る速度、読み取る内容ともに成長が感じられる。</p>

事例

学部	中学部
学年	第1学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>両耳 人工内耳</p>
具体的にどのように活用したか。	<p>ほぼ全ての国語の授業において、内容をパワーポイントで作り、提示している。(本校の教室には黒板がなく、ホワイトボードとプロジェクターが設置されている。)</p>

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	該当学年の教科書の読み書きが概ねできる生徒
具体的にどのように活用したか。	電子黒板に古典（古文・漢文）作品の本文を出して、単語の意味や説明を書き加えた。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聞こえはよく、はっきりと前から話せば口話だけでも、ある程度会話が可能。他障害種部門の生徒一名と一緒に国語の授業を受けている。（計二名）
具体的にどのように活用したか。	全体での音読時の掲示。電子教科書に直接書き込み、生徒の意見をまとめる。電子教科書内のワーク利用や、動画視聴。

事例

学部	中学部
学年	第3学年
活用した教材名	電子情報ボード パワーポイント
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚口話、中学部からろう学校へ入学した生徒
具体的にどのように活用したか。	文語的表現の小説の大意をつかむため、導入部分で使用。短歌、俳句の鑑賞のため、イメージする画像を選択、提示等。

事例

学部	中学部
学年	第2学年
活用した教材名	「ハトはなぜ、首を振って歩くのか」(東京書籍)
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	本グループは男子3名、女子1名、合わせて4名で構成されている。学習の習慣が身に付いている生徒や国語を苦手とする生徒など、実態の差が顕著であるため、個別に発問を設定する必要がある。また、自発的な生徒同士の話し合いがほとんどなく、話し合いをとおして答えを出すことは難しい。よって、教師が言葉かけを行いながら、生徒が主体となって話し合いを行っていく環境作りが不可欠である。本グループの生徒は4名中3名が、読書習慣の少ない生徒であり、図や表を見る経験も少なく、さまざまな配慮が必要である。
具体的にどのように活用したか。	本単元では、中学校学習指導要領解説国語編第3章第2節「C読むこと」の「構造と内容の把握」アに示された「文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えること」、「精査・解釈」イに示された「目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得たりして、内容を解釈すること」、「精査・解釈」ウに示された「文章と図表

を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈すること」の3つを単元目標として設定した。本グループの生徒たちには難易度が高い単元であるが、ハトの首振りという興味深い題材であり、単元全体の大きな軸として「ハトはなぜ首を振って歩くのか」という問いが一貫して読者に問われている。本文は大きく分けて、序論、本論、結論で構成されている。ハトの首振りについて4つのまとまりに分けられ、「問い」「説明」「答え」で整理されており、論理展開が明確である。その論理展開に従って、冒頭の問いを多角的に見つめていきながら、論を深めているという構造である。また、図や写真が的確に用いられ、より効果的に文章の内容を伝えている。その図や写真を適切に取り取り、本文との関係性を明らかにしながら読み進めていき、内容を理解することに重点を置いた。

高等部の回答

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	iPad
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	中学部から聾学校に通っている生徒。
具体的にどのように 活用したか。	ノートの代わりに日常的に使用。宿題をデータで配付。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	iPadに教科書本文をダウンロードし、ミラーリングで電子黒板 にうつして生徒に提示する。
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	進学、就職を目指している生徒。(言語力、読解力を身に付けた い生徒。)
具体的にどのように 活用したか。	教材文の読解・学習において、本文の内容や語句の意味・用法、 学習課題等について確認したり、教科書にあるQRコードを読み 取って、関連するサイトにつないだりしている。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	P C
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	手話と口話を併用して使用する生徒
具体的にどのように 活用したか。	現代文の授業で出てきた職業について説明するため、動画を見せた。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	PC
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	高等部3年の生徒。通常の高校生相当の国語力がある。著しい遅れはないが、語句や漢字については確認をするようにしている。
具体的にどのように 活用したか。	実際にある建造物に関する文章の読解の指導で、Web上の画像を使って紹介した。また、いずれの単元においても、筆者に関しては、生徒にインターネットで検索させ、まとめさせている。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	P C
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	語彙力や経験が不足しており、「見たことがある」「聞いたことがある」言葉や事柄が少ない。
具体的にどのように 活用したか。	小説や評論などの読解において、インターネット検索で映像や動画、言葉の意味を調べ、正しい認識で読み取れるようにする。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	PC（インターネット、パワーポイント）
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	手話を使用し、豊かに自分の考えを表現できる。しかし文章を読む際には言葉の意味が理解できていない/物・事の名前を見て実物をイメージできないことがある。また、筆談の際に考えていることをうまく日本語で表現できないことがある。
具体的にどのように 活用したか。	文章中に出てくる言葉の意味や物・事の名前の確認をする際にPCで物や事のイメージ図を提示した。（インターネットで検索）写真等を見ながら言葉の意味、名詞と手話を照らし合わせて確認した。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	パソコンに取り込んだ教材をプロジェクターからホワイトボードに投影する
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	両耳補聴器装用。高等学校 普通科レベルの学習をしています。大学受験をする予定です。
具体的にどのように活用したか。	国語の授業の中で使用しています。ホワイトボードに文章を投影し、難解な言い回しや単語の説明は丁寧にするようにしています。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	PowerPoint 自作教材
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話を主に使用する生徒と人工内耳などで比較的聞こえる生徒の混合
具体的にどのように活用したか。	現代文・国語表現・古典の授業でのまとめや解説のために使用した。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	surface go
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	言語力は学年相当に達してはいないが、準拠の学習を行っている生徒
具体的にどのように活用したか。	評論・小説等現代文の指導において、本文提示のために使用した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	経験が少なく、語彙の拡充が必要な生徒
具体的にどのように活用したか。	説明文読解の指導で、辞書を引いても言葉の意味を捉えることが困難な場合に、写真や動画を視聴して理解につなげた。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレット
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	準ずる教育課程の生徒であるが、言葉に対する概念やイメージ力が弱い生徒。言語力が学年相当に達していない生徒。
具体的にどのように活用したか。	教科書本文読解の指導で、言葉のイメージや概念を広げるための指導器具として使用した。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット (iPad)
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	大学進学を視野に入れている生徒。手話はほぼ使用せず聴覚口話でコミュニケーションをとっている生徒。言語力に少し課題がみられる生徒もいる。
具体的にどのように活用したか。	ほぼ、すべての単元において、アプリケーションを使用して教科書提示や板書の提示を行っている。また、抽象的な事物や生徒の知らない言葉や思考の手がかりとなる写真や動画を見せることにも使用している。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	学年相応の習熟度の学習集団、並びに言語力・学力が学年相当に達していない生徒を含む学習集団。
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予習学習や課題学習等、生徒に学習内容のデータを提出させる際に活用した。 ・ 調べ学習や発表学習として、各生徒が資料を提示する際に使用した。(ロイロノートや Teams の活用) ・ 読解学習において、生徒の学習理解を促すために、教材の本文や学習資料を提示した。(PowerPoint の活用) ・ デジタル教科書使用生徒の学習支援として、字幕機能の表示や重要ポイントの明示を行った。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット PC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	職業科の生徒
具体的にどのように活用したか。	小論文作成、添削、指導での使用。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	文章表現に苦手意識がある生徒
具体的にどのように 活用したか。	家庭学習として作文を課し、ワードで作成したものを Teams を介してやりとりを行った。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	大学進学、企業への就職を希望している生徒
具体的にどのように 活用したか。	「こころ」の単元で、初読の感想を打ち込むことに使用した。また、作者、夏目漱石について調べ学習をし、プレゼンを作成することに使用した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	タブレットPC
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	板書を事前にタブレットPCに入れておき、電子黒板に提示してノートを取らせた。教員の板書する時間を削減することによって、指導や説明に時間を使えるようになった。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	自立活動主の教育課程の生徒
	生活語彙の拡充が必要かつ、言語力が学年相当に達していない生徒
具体的にどのように活用したか。	タブレット端末のアプリを使用して、生活語彙の獲得や言語力を身に付ける学習を行った。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	タブレット端末
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	高2男子 両耳 補聴器装用
具体的にどのように活用したか。	課題プリントや、授業で用いるプリントをタブレット端末に送っている。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	デジタル教科書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	本文提示、状況理解のための書き込み、画像の提示、ワークシートなど

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	デジタル教科書（Lentrance Reader）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	評論文や説明文など文章が長く、1時間内に扱いたい範囲の文章を拡大印刷したものがホワイトボードに貼りきれない場合や、教科書の本文から読み取ったことをホワイトボード全面を使ってまとめたい場合などに使用した。また、斉読する際に、どこを読んでいるのか分かりやすくするため、デジタル教科書のマーカーを用い、分かりやすく表示した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	テレビ
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話でのコミュニケーションを中心とするが、文字情報も必要とする生徒に対して利用した
具体的にどのように活用したか。	国語の教科書を読ませ、そこに出てきた漢字の読み方などをテレビモニターで確認したり、意味の説明などを確認するときに利用した

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	モニター
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	手話と口話を主に使用する生徒
具体的にどのように 活用したか。	古典の授業において、教科書の本文をパワーポイントで表示し、 今友だちがどの部分を読んでいるかわかりやすいように、教員が 指でさしながらか音読を進めた。また、プリントの答えなどもパワ ーポイントで表示した。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	パワーポイント
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	進学希望
具体的にどのように 活用したか。	教材文、問い、答えを表示

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	パワーポイントで作成した自作教材
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>学年対応の教科書を使用しているが、理解するには時間がかかり、定着の確認がかなり必要。教科書のすべての内容を扱うのは難しいので、精選が必要。</p>
具体的にどのように活用したか。	四字熟語 教科書にある問題が確認できるようにしたもの。定着を確認するのにも使用。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	プロジェクターを利用した板書利用、タブレットを使用した調べ学習
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>言語力が学力相当に達していない生徒、ある程度の声の大きさや口話で話を読み取れる生徒、手話を主に使用する生徒だが、理解している手話表現に広がりが見られない生徒</p>
具体的にどのように活用したか。	板書を利用して説明するときに、事前にパワーポイントで板書を作っておき、授業でパワーポイントを見せながら手話を付けて説明した。また、タブレットを使用して、調べ学習を行った。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	ロイロノート
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	書きまとめることが苦手な生徒
具体的にどのように活用したか。	小論文指導のため、添削を行った。考えを整理するためのウェビングマップとして活用した。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	ロイロノート（授業支援アプリ）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	情報保障の面で意見交換に時間を要する。話し言葉を書き言葉にすることが苦手。文章の要約や全体構造の把握が苦手。
具体的にどのように活用したか。	小説や論説文の読解指導で、自分の意見を文字入力し画面共有することで、視覚情報のある意見交換を行った。読解内容をシンキングツールで整理することで、全体構造を把握した。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	ロイロノート ←タブレット PC におけるアプリケーション (ソフトウェア)
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	全員
具体的にどのように活用したか。	・俳句や短歌、作文などの作品や、教材文の意見感想や回答を共有し、相互評価する。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	教員用タブレット、生徒用 2 in 1 パソコン
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話を主に使用する生徒と、人工内耳を装着して声でコミュニケーションを主にとる生徒の混在クラス。
具体的にどのように活用したか。	小論文指導の際に、推敲作業をするために使用。また、出来上がった小論文をクラスで発表するため、自身の PC で練習を撮影して見返すことで、表現方法の見直し・修正に活用。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	教科書
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	大学進学を希望する生徒
具体的にどのように 活用したか。	読解指導、文章作成練習として使用している。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	教科書 iPad パワーポイント
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように 活用したか。	教科書本文をモニターに映し、それを見ながら教師と生徒が手話 でやりとりできるようにする。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	教科書本文と板書を載せた ICT 教材
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	基本的には自分で本文の内容の概略をつかめる能力のある生徒
具体的にどのように 活用したか。	常時の授業で基本的には使用

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	検定教科書
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	幼・小・中と日本手話で学んできた生徒と、幼 聾学校、小・中 普通校で学んできた人工内耳装用の生徒を同じグループで指導し ている。学力はあまり高くないが、その中でも差がある。
具体的にどのように 活用したか。	国語総合の授業において、行事作文等を除くほぼ全ての時間にお いて教科書を用いている。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	古文（方丈記「ゆく川の流れ」）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>高校2年生普通学級生徒。聴覚障害があり、主に手話、筆談などでコミュニケーションをとる。古文に対する苦手意識が強い。これまでの学習内容はあまり定着していない。</p>
具体的にどのように活用したか。	古典文法の指導時。PowerPoint とその画面と同じプリントを準備して説明を行った。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	故事成語の由来や例文を Web で検索し、ノートにまとめる課題（問3 Web 情報）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>音声言語によるコミュニケーションが成立する生徒の割合が高い。グループで協議する際は、音声を切って手話でやり取りするなど、状況に応じてコミュニケーション手段を選択している。</p>
具体的にどのように活用したか。	由来を調べることによって、意味理解の定着を図るとともに要約力を鍛えることにもつながっている。調べた例文を基に寸劇をし、それを見て、他の生徒がどの故事成語かを当てる活動では意欲的に取り組む姿が見られる。日常生活で自ら故事成語を用いる生徒も見られた。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	高等学校改定版新編国語総合
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	大学進学を目指す生徒への教科指導
具体的にどのように 活用したか。	毎時の授業時、単元毎に読解。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	国語辞典
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	難聴の生徒と聴覚活用をしない生徒のいる高校1年生のグループ。
具体的にどのように 活用したか。	文章を読ませ、視写したときに意味が分からなかった言葉を辞書で調べさせた。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	国語辞典
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	言語力が学年相当に達していない生徒
具体的にどのように活用したか。	小説読解の指導において、言葉の意味を知ることが内容の理解を深めることにつながると考えたため使用した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	単一の生徒にも、重複の生徒にも使う。
具体的にどのように活用したか。	普通の授業で。授業の内容をまとめるとき等。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	実物投影機
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚活用ができる生徒と苦手な生徒がいる。
具体的にどのように活用したか。	毎時の授業で教科書等を拡大提示し、学習個所を視覚的に示したり、書き込みを行ったりして共通理解を図っている。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	実物投影機(書画カメラ)
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	知的代替の教育課程の生徒
	言語力が学年相当に達していない生徒
具体的にどのように活用したか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートやワークシートを映して、自分の発表する際に使用した。 ・文章読解のワークシートを映して、ポイントを色ペンで示したり、解説を書き込んだりする際に使用した。 ・実物投影機(書画カメラ)とパワーポイントは頻繁に活用しています。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	書画カメラ
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>言語力・語彙力は能力差があるが、学修意欲は旺盛である。情報デザイン科の生徒であることもあり、ICT関係の機器の扱いには慣れている。</p>
具体的にどのように活用したか。	読み取りの課題に対する個々の考えを発表する場面で、文章や作成した図や絵を見ながら発表させた。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	大修館教科書 電子黒板 自作のスライド（パワーポイント）
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	<p>準ずる教育課程の生徒</p> <p>3名の生徒だが、コミュニケーション手段や日本語の理解に差がある。共通するコミュニケーション方法は手話。</p>
具体的にどのように活用したか。	教材文を電子黒板に映し、言葉の意味の確認や内容理解に使用。地名や具体物については写真を提示する。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	単語の意味調べ等に iPad を活用することが多い
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒 手話を主に使用する生徒で、語彙が少ない。書き言葉に課題がある。
具体的にどのように活用したか。	長文読解の指導で単語の意味調べやその由来など知識を広げるために使用した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	筑摩書房 【増補版】 大人のための国語ゼミ 野矢茂樹著
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒 高3の四年制大学進学を希望している生徒で、総合型及び学校推薦型での受験を予定している生徒。
具体的にどのように活用したか。	小論文指導の中の、相手を意識して書く練習、述べたいことを整理して書く学習、文と文及び段落と段落をつなげる接続詞をきちんと使って書く学習、文章を要約する学習の場面で使用した。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	聴覚に障害があり、補聴器、人工内耳を使用。
具体的にどのように活用したか。	聴覚障がいのある生徒の場合、手元を見ずに教材を少しの視線の移動で見ることができるので、教科書の内容を投影したりしています。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	黒板はなくなりすべてホワイトボードになっているので、電子黒板がメインとなる。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	比較的重度の聴覚障害があり、物語等を読んで様々な思いを持つことはできるが、それを言葉や文章にして表すことが難しい面があり、語彙の定着に時間がかかる生徒。
具体的にどのように活用したか。	古文の指導で、校務PCで作成した本文と口語訳の表を映し出し、歴史的仮名遣いや口語訳の虫食い部分に生徒が画面に書き込みできるようにした。保存すると繰り返し活用できる。

事例

学部	高等部
学年	第3学年
活用した教材名	電子黒板
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
具体的にどのように活用したか。	教科書本文や視覚的資料などを映して、全員で同じものを見られるようにする。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	主にパワーポイントで事前に準備した教材を電子黒板に映し出し、補足で黒板を使用。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	全生徒に使用している。
具体的にどのように活用したか。	板書時間の削減、効率化のため。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	電子辞書
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	手話中心。
具体的にどのように活用したか。	文章読解の指導で、文脈に合った語句の意味の確認を行った。

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	読み方レスキュー
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	読みの実力がはっきり出るので、かなり使いやすい。
具体的にどのように 活用したか。	読解指導のために、モジュール活動として行った。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	筆順辞典
どんな生徒への指導 でその教材を用いた のか。	準ずる教育課程の生徒
	読み方はわかっても、書き方がわからない生徒が多い。
具体的にどのように 活用したか。	授業中や小テストの解答などの場面などで使用した。

事例

学部	高等部
学年	第2学年
活用した教材名	百人一首、奥の細道
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	下学年適用には至らないが、題材を精選して丁寧な指導が必要な生徒
具体的にどのように活用したか。	百人一首が作られた時代背景の学習 各歌に出てくる地域、風俗、草木等の理解

事例

学部	高等部
学年	第1学年
活用した教材名	【増補版】大人のための国語ゼミという書籍を使って、現代文の入試対策及び小論文対策の授業を行った。
どんな生徒への指導でその教材を用いたのか。	準ずる教育課程の生徒
	高等部3年生で四年生大学に進学を考えている生徒に使用した。
具体的にどのように活用したか。	主に小論文指導の指導に使った。読み手のことを考えて書く能力、言いたいことを整理して書く能力、接続詞を使って文と文や段落をきちんとつなげる能力、小論文の課題文を要約する能力等を育成するために使用した。